

＜臨床研究のお知らせ＞

当院では以下、以下の臨床研究を実施しております。この研究は通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の「お問い合わせ」へご紹介ください。

【研究課題名】「小児てんかん外科的根治術の DQ に及ぼす効果」

【研究機関】国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター

【研究責任者】宮下 光洋 （小児科）

【研究目的】

小児におけるてんかん外科手術は、発作抑制だけでなく発達や知的能力の改善を期待して行われます。どのような症例で外科的根治術が発達指数（DQ）を大きく改善させるのか、その効果や要因を解明することがこの研究の目的です。

【研究方法】

2015 年 1 月～2024 年 12 月に当院でてんかんの外科的根治術を受けた小児患者のうち、術前と術後に DQ を評価した 68 例を対象とし、術前と比較した術後の DQ 変化量を調査します。てんかん症候群、発症時期、手術時期、切除離断範囲、病因、発作転帰でサブグループ解析を行います。厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学研究に関する指針」を遵守して研究を行います。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は匿名化しますので、患者さまの住所や氏名など個人が特定できる情報が外部に漏れることはありません。この臨床研究の結果を学会や学術雑誌に発表することがありますが、その場合でも患者さまのプライバシーを尊重し、患者さまの個人に関する情報が外部に公表されることは一切ありません。

この研究の対象となる方で「ご自身は研究対象から除外してほしい」と望まれる場合は下記問い合わせ先までご連絡ください。なお、いかなる場合にも不利益を受けることは一切ありません。

【問い合わせ先】

国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター 小児科 宮下 光洋
静岡県静岡市葵区漆山 886 電話番号：054-245-5446（病院代表）